



昭和37年創業、公共6：民間4
建築8：土木2 主に県内

事業内容 総合建設業 建築8：土木2 国・山梨県・甲府市・
県内市町村発注の公共工事 民間発注の社屋、工場
・店舗、住宅（戸建て・集合）等の建設・改修・
修繕・解体・舗装工事

会社情報 400-0033 山梨県甲府市寿町2-9番1号

交通手段 バス、自家用車

会社概要

創業	従業員数	平均年齢	平均勤続年	役員・管理職の 女性割合	
1962年	13人	60.3歳	30.1年	(役員) 25.0%	(管理職) 7.7%

雇用管理の状況

有給休暇の 平均取得実績	月平均所定外労働時間	育児休業取得状況 (直近3事業年度)	
14.8日	15.9時間	男性: 0名	女性: 0.0%

採用・定着状況

		2023年度	2022年度	2021年度
募集状況	新卒者等 ¹			
	新卒者等 以外 ²			
採用者数 (うち女性)	新卒者等	0名(0名)	0名(0名)	0名(0名)
	新卒者等 以外	0名(0名)	0名(0名)	0名(0名)
離職者数 ³	新卒者等	0名	0名	0名
	新卒者等 以外	0名	0名	0名

人材育成のための制度

研修制度 あり	自己啓発 支援制度 あり	社内検定 なし	メンター 制度 あり	キャリアコン 制度 あり
------------	--------------------	------------	------------------	--------------------

見学等受入れ

インターン あり	職場見学 あり
-------------	------------

非正規雇用の職場情報⁴

会社HP <https://r.goope.jp/syowa-const-k-kk/about>

会社からのメッセージ

先輩社員から

労働環境も改善されてきており、以前のイメージは大分払拭されてきたのではと感じます。楽な仕事ではありませんが、達成感のある仕事です。(楽な仕事なんてありませんよね 失敬) 一人では成し遂げられません、色々な専門職、設計・監理担当等との打合せ、調整を行い完成に漕ぎつきます。色々な角度から考え、学び 造り上げる そんな会社で仕事です。

社長から

・顧客の立場で考え、提案し、創造する・社会・地域に貢献し 住み良い環境作りを目指す 後世に残る建築物を造り、また今ある物を現在に見合ったものに改修・修繕しさらに後世へとなかなかりがいのある仕事ですよ。県内では小・中・高等学校等、庁舎、共同住宅なども手掛けており、もしかしたら あなたが通った学校も・・・そんなご縁もあるかもしれませんね。形あるモノ造り 頑張ってみませんか

求める人材像

・コミュニケーションを大事にする人・考えること、学ぶことを惜しまない人・物を大事にする人

備考・補足情報

【福利厚生】・確定給付企業年金制度・夏季休暇
8/14～16・冬期休暇12/30～1/4・作業着貸与・通勤車
両貸与(条件有)

採用情報

事業所番号: 1901-1983-5
ハローワークインターネットサービスもしくは
最寄りのハローワークをご利用ください。

1 直近3事業年度において正社員として採用した新規学校卒業生、及び新規学校卒業生と同等の処遇を行う既卒者

2 1以外の者で、直近3事業年度において正社員として採用した35歳未満の者

3 当該年度に採用した者のうち、直近3事業年度に離職した者の数

4 非正規雇用労働者の採用状況、有給休暇取得状況、所定外労働時間実績についての自由記述欄

こんな会社です！！

創業60年を過ぎ、甲府市を拠点に県内で建設工事の施工業を営んでいます
新入社員を迎えたいと常々 の会社です。定着率は高いと思います。

SGDs に取組み、第1目標の「11 住み続けられるまちづくりを」に重きを置き、
住環境、社会環境の整備に貢献できるよう取り組んでいます。建設現場においても 工事の
安全はもとより、施工に従事する方々の安全管理にも留意し、昨今の気候変動による体調
への影響にも対応、対策しています。

資格取得、技術向上、スキルアップを応援します。救急救命講習も実施受講しています。



働きやすさ実現のための取り組み

休みを取りやすくするために

担当現場に支障が出ないよう工程調整、代替担当を
立てるなど技術者間、上席との調整を行っています。

若者が辞めないために

「人を見て学べ」は捨てきれない しかし 対話により
お互いの疑問点を知り、教え・教わる。優しいだけでなく
離れて見守り、手を添える距離感を持ちたい。

残業を減らすために

過去の情報、資料を整理し、検索しやすく保存し、
再利用、参考できるようにし、時間を有効に使う。
データの共有により、処理時間を短縮できている。

子育てと仕事に両立のために

子育ての大変さは当事者にしか知り得ないところ、
仕事の大変さは互いに知るところであるので、仕事
の調整により子育てに対応した体制を作りたい。

社員のワークライフバランス

WORK



1998年 入社 所属： 建築部 H.O さん（ 甲府の高校 出身）

入社後 資格、技術講習によりスキルアップを重ねて、今また大きな現場を。お客様、
設計、協力業者、行政の方 たくさんの方との関りで一つの物が完成します。私の接し
方ひとつで様々な面に良くも悪くも影響すると痛感しました。どの仕事も大変ですが、
建設業は体も、頭もフル稼働、ととてもやりがいのある仕事です。昨今は頭を結構使
いますね...

休憩時間に飲む 缶コーヒー、苦かったり、甘かったり。



PRIVATE

20代に2人の親となり、既に二人も成人し、妻と旅行でもと模索中

現場見学しませんか！！

授業、講習での学びはとても大切で何につけても必要不可欠です。
実際の現場見学も なかなか興味深いですよ

今見たものは 完成した時にはもう見られない重要な部分であったり、
この壁紙剥したら・・・こうなっていたのか！！ って
ちょっと見たいと思いませんか。

